

重点施策別評価表

1-1 図書館資料の充実

項目	30年度目標	達成値	達成率	事業効率性 (事業効果)	今後の方向性	自己評価
1 蔵書資料点数の充実	575,000 点	574,964 点	99.99 %	良い	継続・維持	4
2 貸出点数の増加	860,000 点	855,095 点	99.43 %	良い	継続・維持	4
3 子どもの読書推進のための児童書や、調べ学習に使える児童向け図書を購入	2,635 点	2,933 点	111.31 %	良い	継続・維持	5
4 郷土資料・行政資料の充実を図る	500 点	700 点	140.00 %	良い	継続・維持	5
5 市民ニーズに応じて、健康・職業・経済に関する図書や文学(小説)、大人向け紙芝居など一般向け図書を購入	6,520 点	7,435 点	114.03 %	良い	継続・維持	5
6 各種調査研究のための参考図書を購入	175 点	296 点	169.14 %	良い	継続・維持	5
7 視力の弱い方や高齢者の読書推進のための大活字本を購入	110 点	111 点	100.91 %	良い	継続・維持	5
8 企業スポンサーによる雑誌寄贈の受入れ	34 種	21 種	61.76 %	良い	継続・維持	4
9 在住外国人の生活支援のための外国語資料の収集	2,050 点	2,016 点	98.34 %	良い	継続・維持	4

★自己評価

評価項目番号	事業評価点数の主な理由
1	目標値には達しないものの、蔵書資料点数の充実は図れたことから4とした。
2	目標値には達しないものの、貸出点数の増加は図れたことから4とした。
3	概ね順調に購入及び寄贈による受入れが出来たことから5とした。
4	概ね順調に購入及び寄贈による受入れが出来たことから5とした。
5	例年どおり幅広いジャンルで購入し、受入れが出来たことから5とした。
6	例年どおり、毎月、毎年発行されている資料は、購入及び寄贈により受入れ出来たことから5とした。
7	例年どおり、出版されているものは全て購入出来たため5とした。
8	目標数には達しなかったが、新たに制度化出来たことから4とした。
9	点数は少ないが購入できたことから4とした。

評価項目番号	課題及び改善点(又は今後の方向性)
1	現状を維持していく。
2	現状を維持していく。
3	現状を維持していく。
4	現状を維持していく。
5	現状を維持していく。
6	現状を維持していく。
7	現状を維持していく。
8	今までの協賛企業全てから新制度による寄贈申込みが確保出来なかったため、今後イベントなど色々な機会を利用して、制度の広報を行いたい。
9	現状を維持していく。

重点施策別評価表

1-2 魅力ある図書館づくりの推進

項 目		30年度目標	達成値	達成率	事業効率性 (事業効果)	今後の方向性	自己評価
1	人事異動等によって司書資格職員数を増やす	30 人	35 人	116.67 %	良い	継続・維持	5
2	レファレンスサービス向上のため、県、地区等の研修会に参加	1 回	1 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
3	高齢者、障害者の読書推進のため、録音資料を作成	3 点	4 点	133.33 %	良い	継続・維持	5
4	ボランティアの活動の場である「おはなし会」を全館で開催	350 回	367 回	104.86 %	良い	継続・維持	5
5	利用促進のため「おたのしみ会」を開催	5 回	7 回	140.00 %	非常に良い	継続・維持	5
6	研修会(ボランティア研修会)の実施	1 回	1 回	100.00 %	非常に良い	継続・維持	5
7	子どもたちを対象とした「プーチー日図書館員」を実施(本館)	96 人	94 人	97.92 %	良い	継続・維持	5
8	利用促進事業として「人形劇」を開催	80 人	42 人	52.50 %	普通	継続・維持	3
9	子ども読書推進のため「読書ラリー」を実施	300 人	330 人	110.00 %	非常に良い	継続・維持	5
10	利用促進のため文学講演会を開催	100 人	84 人	84.00 %	良い	継続・維持	5
11	利用促進のため分館3館で自主事業を開催	50 事業	47 事業	94.00 %	良い	継続・維持	5
12	本館、西武分館、藤沢分館の夜間(17時~20時)入館者数平均	400 人	423 人	105.75 %	良い	継続・維持	5
13	本館閲覧席夜間開放事業(20:00~21:30)による利用者数平均	20 席	16 席	80.00 %	良い	継続・維持	3

★自己評価

評価項目番号	事業評価点数の主な理由
1	本館では司書資格者1名の採用及び司書資格取得1名ができました。西武分館では司書資格者を4名増加できました。藤沢分館では新規採用により司書資格者を3名増加できました。
2	県内の図書館職員とともに課題に取り組み、レファレンスに関する知識を得ることが出来たため。
3	利用者との電話でのコミュニケーションを重ね、全国の図書館等に所蔵の無い録音図書を4点作成、提供することが出来た。また、全て11月までに依頼することが出来たため、ボランティアグループが作成にあてる時間を十分に確保することが出来たため。
4	今年度から第三火曜日の午前中に赤ちゃん向けのおはなし会を始めたことにより、回数・参加者が増えたので5とした。(本館) 毎週水曜、土曜の2回開催しており、ボランティア団体と協力して順調に運営している。参加人数が少ない時があるが、回数は94回と昨年より18回増のため5の評価した。(西武分館) おはなし会回数は前年度並みだが、参加者が2割アップし、子育てサークル(あいくる、くまさんサークル)へも毎週出張おはなし会を開催出来たので、5の評価とした。(金子分館) おはなし会はボランティアグループと口の連携も引き続き出来ており、またリピーターも増加しているため、5の評価とした。(藤沢分館)
5	「冬のおたのしみ会」を1回実施出来たので5とした。内容は昨年度の反省から、原原本や冬に読みたい絵本を紹介することにより、本と親しめるよう工夫した。(本館) 以前は冬のお楽しみ会の1回だけだったが、今年は夏休みにちよっとこわいおはなし会を開催した。また、冬は視聴覚室を活用して実施出来たので5の評価とした。(西武分館)
6	研修会として、読み聞かせボランティアを対象に、保育と人形の会の高田千鶴子氏を講師に実施した。手袋人形や絵本の読み聞かせについて勉強し、おはなし会で使えるノウハウを学べたので5とした。
7	募集人数96人のところ、定員一杯の申し込みがあったため5とした。(当日欠席があったため、人数は94人。)昨年度までは1週間に8回行っていたが、今年度は2週に分けて行ったところ、職員も準備等余裕を持って行うことが出来た。(本館)
8	今年度は金子分館を会場に実施した。目標人数に達しなかったため3としたが、親子で楽しめる演目を行えたことは良かった。
9	「読書ビンゴ」の形式にし複数のプレゼントを用意したところ、小学生以外にも幼児や高校生、大人まで参加があり、参加者が増えたため5とした。
10	今年度は日程の都合上、会場を西武分館に実施した。募集人数100名のところ、数日間で定員一杯になったため5とした。(当日欠席があったため人数は84人。)アンケートの結果も好評であった。
11	毎月必ず自主事業を開催しているので5の評価した。(西武分館) 新規自主事業として、博物館との協力事業、金子地区衛生自治会との共催事業、金子のこいのぼりを実施し、5の評価とした。(金子分館) 昨年度まで実施が少なかった一般向け事業(本の修理講座、お片付け講座等)を増やし好評を得たこと、図書館利用の少なかった方の参加も多い傾向にあり、利用増加への期待が持てる結果となったので、5の評価とした。(藤沢分館)
12	目標値をクリアし夜間入館者数の増加が図れたため5とした。
13	一定数の利用者はいるものの、一日平均で3席減少しているため3とした。

評価項目番号	課題及び改善点(又は今後の方向性)
1	現状を維持していく。
2	検索システムで課題解決をしてしまい、他のレファレンス資料を活用しなかった。また、館内のレファレンス資料で情報の古いものは新しくしたい。
3	一人の利用者からしか作成の希望を聞き出せなかったため、録音図書を読まれている方々とのコミュニケーションをより頻繁に行っていくことで、他の利用者からも作成の希望を聞き出していきたい。
4	<p>休日の参加者が少ない。また、おはなし会の時間(午後2時)に来館者が少ない傾向にあるので、おはなし会の最後に次回の予告チラシを配付するなどし、更なるPRに努めたい。(本館)</p> <p>毎週水曜日・土曜日のおはなし会が極端に参加人数が少ない時があったため、かざぐるまさんと相談し、平成31年4月より開催時間を30分早め10時30分からに変更する。(西武分館)</p> <p>第三木曜日午前中の集客がおもわしくなく、参加者がゼロの会が全体の6割に上るので、公民館を利用している子育て支援サークルとの連携の中で幅広い展開をしたい。(金子分館)</p> <p>第一土曜日の参加者数が比較的少ないが、第三土曜日はおはなし会後に実施している工作会が参加者に浸透して効果を上げて来ているので(計10回176人)、それに準じた新たな企画を考え、ボランティアグループと相談しながら参加者増加に繋げていきたい。(藤沢分館)</p>
5	<p>産業文化センター改修のため、2019年度は第1集会室(和室)で行う予定。例年は研修室であり、場所が違うため和室に合った演出及びPRに努めたい。(本館)</p> <p>おたのしみ会は、保育所・学童・母子愛育等との連携を図りながら日程調整を行ないたい。(金子分館)</p>
6	今年度は、読み聞かせボランティアを対象に実施したが、今後は、他のボランティアでも実施できるように計画していきたい。
7	現状を維持していく。
8	参加人数が少なかったことについては、PR不足もあるかもしれないので、今後ともPRに努めたい。
9	子どもの読書推進を目的としているので、小学生だけでなく、幼児や中高生を対象に実施することを検討したい。
10	事前申し込みの段階で定員一杯(105名)になったので締め切ったところ、当日の欠席が思ったより多かった。今後は、やむを得ない事情以外は、キャンセルされないよう周知に努めたい。また、絵本作家だけでなく、様々な児童文学に関わる講師の講演会も検討したい。
11	<p>自主事業は、自然豊かな金子の地域を活かした自然教育や生物多様性を踏まえた自然保護に関する事業の展開を図りたい。(金子分館)</p> <p>今後、講師を招いての事業にも積極的に取り組み、利用者の新たな興味を引き出し貸出数増加に繋がるように努めたい。(藤沢分館)</p>
12	現状を維持していく。
13	本館閲覧室は自習の利用者が中心で、図書館資料の閲覧が多くないものと見受けられる。

重点施策別評価表

1-2 魅力ある図書館づくりの推進

項目	30年度目標	達成値	達成率	事業効率性 (事業効果)	今後の方向性	自己評価
14 入館者数の増	700,000 人	703,586 人	100.51 %	良い	継続・維持	4
15 視聴覚ライブラリーを活用し映画会を開催	28 回	24 回	85.71 %	良い	継続・維持	3
16 図書館ホームページのメンテナンスを実施	12 回	10 回	83.33 %	良い	継続・維持	4
17 パスワード登録者数	3,000 人	4,764 人	158.80 %	良い	継続・維持	5
18 「広報いるま」の毎月1日号に図書館関連記事を掲載	12 回	12 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
19 「広報いるま」に図書館関連の特集記事を年1回以上掲載	1 回	1 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
20 図書館だよりの発行	4 回	4 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
21 金子分館だよりの発行	12 回	12 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
22 コミュニティFM放送に出演	50 回	50 回	100.00 %	良い	継続・維持	4
23 CATVでの図書館情報と資料を紹介	8 回	12 回	150.00 %	良い	継続・維持	4
24 指定管理者の現地調査(モニタリング)を実施	2 回	2 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
25 指定管理者の人的費や労働条件等の確認	3 回	3 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
26 図書館運営の自己評価及び図書館協議会による外部評価を公表	1 回	1 回	100.00 %	良い	継続・維持	5

★自己評価

評価項目番号	事業評価点数の主な理由
14	本館・西武分館の入館者数は減少傾向にあるものの、金子分館・藤沢分館は前年度比で増加し、全体的には前年度比で増加したため4とした。
15	毎月2回は確実に実施しているが、上映中断もあったので3の評価とした。2ヶ月に1回は邦画を入れている。(西武分館)
16	実施が遅れることはあったが、毎月1回システム担当による各ページのチェックを行い、情報の刷新を図った。チェック箇所も随時追加しているため評価は4とした。
17	昨年度と同様にパスワード登録者数が増加し、目標値に達したため5とした。
18	計画通りに毎月記事を掲載することが出来たため。
19	特集記事で、余り周知されていない図書館の利用法についての案内が出来たため。
20	計画通りに発行できたため5とした。見やすいようにレイアウトを工夫したり、読書アルバムの紹介や図書館でのイベントの案内などを掲載して、親しみやすいようにした。
21	金子小学校の図書委員おすすめ本を毎号紹介していること、また金子小学校や学童・保育所向けに「わくわく分館だより」を新しく発行したので5とした。(金子分館)
22	市役所(本庁)でも放送が流されたので図書館外の方の意見を聞きやすくなった。イベントや展示本の告知もしっかり行うことが出来た。(本館) 1ヶ月1回程度で出演しており、常勤社員全員が担当しているので5の評価とした。(西武分館) FM茶笛への出演はこれまでと同様に行っているが、一部内容について局より指摘をいただいた点があったので4の評価とした。(藤沢分館)
23	開催予定の事業情報は事前に伝え、取材の際はインタビューなど協力をしているため5の評価とした。(西武分館) 昨年度よりも1回少なかったため4の評価とした。(藤沢分館)
24	予定通り実施できたため。
25	予定通り実施できたため。
26	予定通り実施できたため。

評価項目番号	課題及び改善点(又は今後の方向性)
14	利用促進事業や図書館PRの充実により、現状の入館者の維持を図る。
15	ウィークエンドシネマ上映の際、放映機器の不具合が発生したことがあり、放映機器の検証を早期に実施したい。(西武分館)
16	更新の必要がある箇所を発見しても、修正が遅れてしまうことがあったので、チェック項目の再確認をしたい。
17	パスワードを登録するメリットとともに、図書館ホームページや館内OPACから手軽に登録できることをPRしていく。
18	掲載を予定していたイベントの申し込み日が月の初めだったため、広報の配布日程を考慮した結果、掲載出来なくなったイベントがあったため、予めイベントの申し込み日を考慮し、掲載月を調整したい。
19	記事を見やすくするための写真や画像を用意していなかったため、普段から特集記事用に準備して置きたい。
20	全館分の記事を本館で編集するため、記事を集約するのに時間が掛かるが、より内容の充実に努めたい。
21	金子分館だよりは全戸配布(2,700部)と金子小学校・中学校、第一・第二保育所、第一・第二学童、金子支所への配布で計2,900部発行で維持する。ただし、自治会加入率は約70%と低下傾向にあることが懸念される。(金子分館)
22	紹介した本の予約が増えないことも多かったため、今後研究したい。(本館) 放送される時間帯(昼食時間)に配慮し、紹介する本の選別をしたい。(藤沢分館)
23	出演目標は6回としていたが、他課との調整により4回になったので、今後も出演回数の確保に努めたい。(本館)
24	現状を維持していく。
25	現状を維持していく。
26	図書館協議会の外部評価をいただいた後の公表となるため、平成30年度分は8月頃の公表を目指したい。

重点施策別評価表

2-1 家庭・地域の教育力の向上

項 目		30年度目標	達成値	達成率	事業効率性 (事業効果)	今後の方向性	自己評価
1	図書館見学(小学校3年生)を市内全校で実施	16 校	15 校	93.75 %	良い	継続・維持	5
2	図書館利用教室(小学校2年生)を市内全校で実施	16 校	15 校	93.75 %	良い	継続・維持	5
3	学校図書館ボランティア育成のための研修会を開催	80 人	48 人	60.00 %	普通	継続・維持	4
4	移動図書館車の学校への定期的な巡回を実施	8 校	8 校	100.00 %	良い	継続・維持	5
5	配本サービスを実施	39 箇所	33 箇所	84.62 %	普通	継続・維持	5
6	ブックスタート事業実施に向けて庁内連携会議を開催	1 回	0 回	0.00 %	悪い	継続・維持	1
7	全庁的な子育て支援策の一つとしてブックスタート関連事業を実施	12 回	12 回	100.00 %	普通	継続・維持	5
8	庁内関係課との連携事業を実施	7 事業	9 事業	128.57 %	非常に良い	継続・維持	5
9	「おとなのための朗読会」を開催(西武分館共催:小函の会)	1 回	1 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
10	「古典朗読会」を開催(藤沢分館 共催:古典の会)	10 回	12 回	120.00 %	良い	継続・維持	4
11	「公民館との共催事業」を開催	4 事業	5 事業	125.00 %	良い	継続・維持	4

★自己評価

評価項目番号	事業評価点数の主な理由
1	希望のあった学校には、全て対応できたため。(本館)
2	希望のあった学校には、全て対応できたため。(本館) 利用教室で実施するプログラムについて、担当者によって内容に差がないように研修を行ったこと、開催後には紹介した本を探しに来館する生徒が多数おり、利用促進の効果を感じたため、5の評価とした。(藤沢分館)
3	「読み聞かせについて」と「本の修理について」の2回実施したが、参加人数が目標に達しなかったので4とした。
4	移動図書館車の学校巡回に当たっては、例年どおり配車出来たため。
5	目標値には達しないものの、希望のあった団体には全て対応出来たので5とした。
6	予算が確保できず、具体的な担当課や会議の予定も立っていないため1とした。
7	目標通り実施出来ているので5とした。本館職員と分館職員で連携を取り、どの回も同じ内容で実施出来ている。
8	目標の7回「子育てフェスティバル」「入間市平和祈念展」「入間市環境フェア」「ノンビリこそだてひろばまつり」「夏休み子ども文章のつくり方教室」、「思い出のこしプロジェクト」「生涯学習フェスティバル」の他に「ママカフェ」「入間市自然展」にも協力実施出来たので5とした。
9	例年好評であり、参加人数も予定より多いため5の評価とした。(西武分館)
10	ボランティアグループと調整し、新たにポスターやチラシ等を作成したことで問い合わせは増加したが、参加者数は若干減少したため4の評価とした。(藤沢分館)
11	企画から公民館と協力することが出来た。サマーキッズ教室は受付初日で定員が満了する人気事業であることや、以前より地域の方から要望があった一般向けの映画会も実施出来たが、サマーキッズ教室の受付や、一般向け映画会の休憩時間中の対応に準備不足があったと感じたため4の評価とした。(藤沢分館)

評価項目番号	課題及び改善点(又は今後の方向性)
1	都合により、実施しない学校が見学・利用教室とも1校ずつあったため、今後とも学校との連携を密に取り、なるべく実施していただけるよう呼び掛けたい。また、事前に作成する生徒の利用者カードについて学校との調整が難しく、時間と手間が掛かってしまったので、利用者カード発行方法を改めたい。(本館) 引き続き本館との連絡を密に行い、準備も含めてスムーズな進行に努め、資料の貸出に繋がるプログラムを検討したい。(藤沢分館)
2	都合により、実施しない学校が見学・利用教室とも1校ずつあったため、今後とも学校との連携を密に取り、なるべく実施していただけるよう呼び掛けたい。(本館)
3	参加していない学校もある。但し日程の関係又は過去に受講した参加者が、新しいボランティアに引き継いでいるので、参加する必要が無いという理由があり、必ずしも全校参加するべきではないと考える。また、中学校の参加が少ない。盛り沢山の内容のため時間配分が難しい。スムーズに進行出来るように今後とも努めたい。また、内容的に小学校中心になってしまうため、今後は中学校にもより対応するよう努めたい。
4	移動図書館車の配車時間が合わないことにより、余り利用されない学校があるため、配車時間を一部調整したい。
5	申請するも、都合により余り利用されない学校もあるため、各団体との連携を密に取り、活用していただけるよう呼び掛けたい。
6	引き続き、予算確保に努めたい。
7	目標回数は12回だが、これはBCGの接種回数である。この機会を利用して行っているため、内容的には、沢山の赤ちゃんと保護者に話したいが、これ以上増やすことは不可能であるため、現状を維持していく。
8	現状を維持していく。
9	現状を維持していく。
10	これまで主に担当していたボランティアメンバーが抜けたため、演目内容に変更があったことで、リピーターの減少に繋がったと思われる。今後はボランティアグループとの打合せを通して内容の工夫等を検討し、新規利用の促進を図りたい。(藤沢分館)
11	共催事業実施時の役割分担をしっかりと調整し、準備していくよう努めたい。(藤沢分館)

重点施策別評価表

3 図書館施設の整備

3-1 図書館網の整備

3-2 図書館施設の計画的な整備

項目	30年度目標	達成値	達成率	事業効率性 (事業効果)	今後の方向性	自己評価
1 図書館システムの安定的に運用(事故回数をゼロとする)	0 回	0 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
2 ダイア4市との相互利用促進	37,900 人	36,981 人	97.58 %	良い	継続・維持	4
3 青梅市との相互利用促進	100 人	109 人	109.00 %	良い	継続・維持	5
4 西部地域まちづくり協議会(図書館部会)への出席	3 回	3 回	100.00 %	良い	継続・維持	5
5 本館の館内設備の充実を図る	2 件	3 件	150.00 %	良い	継続・維持	5
6 分館の館内設備の充実を図る	1 件	1 件	100.00 %	良い	継続・維持	5

★自己評価

評価項目番号	事業評価点数の主な理由
1	サーバーダウンは起きなかったので5とした。細かな障害についても減少傾向にある。業者側と図書館側によるシステム定例会も本来は隔月だが、毎月実施出来た。
2	目標値に達成しなかったが、前年度比で増加しているため4とした。
3	目標値に達成し、前年度比と同程度の利用を維持しているため5とした。
4	西部地域まちづくり協議会において、予定通り図書館運営の調査・研究がされたため。
5	DVD棚の増設、図書等持ち運び用ショップかごの新設、閲覧席衝立の新設が出来たため。
6	西武分館受水槽ポンプの更新が出来たため。 映画会コーナーの展示箇所を新設して、ウィークエンドシネマへの誘導を図るようにした。(西武分館) カーテンクリーニング・認知症コーナー新設・グリーンカーテン設置・YAコーナー棚増設・郷土資料充実を実施した。(金子分館) 試験前土日の閲覧席混雑緩和のため臨時学習室を公民館会議室を利用して開設、590番台の書架に小型の棚を増設した。(藤沢分館)

評価項目番号	課題及び改善点(又は今後の方向性)
1	利用者へ影響が出る不具合が新たに見つかることがあるので、事前の検証と迅速な対応を心掛けたい。
2	相互利用についてのPRを図りたい。
3	相互利用についてのPRを図りたい。
4	現状を維持していく。
5	引き続き、館内設備の更新に努めたい。
6	引き続き、館内設備の更新に努めたい。